

平成26年度

# 業 務 報 告 書

自 平成26年4月 1日  
至 平成27年3月31日

山口県農業共済組合

# 事業報告書

平成26年度(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

## (1) 農作物共済関係 (引受)

区分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料(-) (B)	手持 共済掛金 (A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
水稻		一筆・半相殺 ・全相殺	25,952	2,163,122	74,429,461	14,091,004,588	82,509,141	-18,624,937	63,884,204
		品質	28	35,598	-	271,293,248	4,276,881	38 -1,149,218	3,127,701
		計	25,980	2,198,720	74,429,461	14,362,297,836	86,786,022	-19,774,117	67,011,905
麦	27	年産 災害収入	253	159,924	-	446,569,152	23,068,724	16,225,314	39,294,038
		一筆	5	266	4,834	140,765	2,023	-414	1,609
		計	258	160,190	4,834	446,709,917	23,070,747	16,224,900	39,295,647
	26	年産 災害収入	216	136,618	-	437,697,210	24,622,213	18,082,352	42,704,565
		一筆	26	5,594	79,989	12,232,991	281,677	37 -48,322	233,392
		計	242	142,212	79,989	449,930,201	24,903,890	18,034,067	42,937,957

(内訳)

管内	項目	水稻				麦			
		一筆・半相殺・全相殺方式		品質方式		災害収入共済方式		一筆方式	
		組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積
		人	a	人	a	人	a	人	a
中部		10,479	1,004,901	27	35,535	147	103,551	0	0
東部		8,715	424,518	0	0	25	10,392	5	266
西部		6,758	733,703	1	63	81	45,981	0	0
計		25,952	2,163,122	28	35,598	253	159,924	5	266

水稻 ○ 前年対比:引受面積 97.4%、共済金額 96.8%

○ 引受状況:法人等作物体系や合併に伴う当然加入基準の引き上げにより、前年に比べ582ha減少しました。米粉用米、飼料用米は約201haで前年に比較し54ha増えています。引受方式の割合は一筆方式が99.4%(組合員数)を占めています。

麦 ○ 前年対比:引受面積 112.6%、共済金額 100.9%

○ 引受状況:11戸の農家が減少の一方で、新規に27戸の農家が増え、また作付面積の増加がなされ、前年に比較し180ha増加しました。また引受方式は20戸が一筆方式から災害収入共済方式への移行が行われたことにより割合は災害収入方式が98.1%(組合員数)を占めています。

(注)26年産麦の引受状況は通常総代会後、経営所得安定対策の畑作物の直接支払交付金の数量払単価の見直しに伴い1kg当たり共済金額が減額されたことによる共済金額の変更及び作付面積の異動により引受変更し、また組合部分に旧連合会部分の交付金等を加算したため、手持共済掛金も変更しました。

(変更前)

区分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料(-) (B)	手持 共済掛金 (A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
麦	26	年産 災害収入	216	136,678	-	430,208,817	24,223,221	5,709,275 -56,611	29,875,885
		一筆	26	5,599	80,053	12,312,153	283,533	41 -150,667	132,907
		計	242	142,277	80,053	442,520,970	24,506,754	5,502,038	30,008,792

## (被害)

区分	項目	被害 組合員数	共済減収量	共済金	共済金
					共済金額
		人	kg	円	%
水稻	一筆・半相殺 ・全相殺	1,385	523,377	99,658,764	0.7
	品質	6	-	308,926	0.1
	計	1,391	-	99,967,690	0.7
麦	災害収入	65	-	17,060,269	3.9
	一筆	5	854	138,348	1.1
	計	70	-	17,198,617	3.8

## (内訳)

管内	項目	水稻				麦			
		一筆・半相殺・全相殺方式		品質方式		災害収入共済方式		一筆方式	
		被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金
		人	円	人	円	人	円	人	円
中部		474	41,341,644	6	308,926	41	12,415,938	-	-
東部		461	21,642,256	-	-	0	0	5	138,348
西部		450	36,674,864	0	0	24	4,644,331	-	-
計		1,385	99,658,764	6	308,926	65	17,060,269	5	138,348

水稻 ○ 被害状況：移植期において一部地域で水不足により移植不能が発生しました。8月に入って長雨、日照不足によりいもち病・登熟不良が発生しました。9月に入り一転して高温・多照に恵まれ、中生・晩生種は平年並みに回復しました。また中山間地を中心に猪、猿、鹿等の獣害が発生し、被害は年々拡大しています。

麦 ○ 被害状況：播種時期の降雨により発芽不良及び生育不良が発生しました。また一部の圃場でカラス、ハトによる食害、シロトビムシの食害が発生しました。収穫前に一部地域で晩霜の影響で凍霜害が発生しました。全体的には収穫期までの生育は順調に進み降雨も少なく、品質・収量は比較的良好でした。

## (支払)

区分	項目 年月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水稻	H26.12.25	99,967,690		67,011,905	7,265,265		25,690,520	100.0
麦	H26.9.12 H26.11.28	17,198,617		17,198,617				100.0

(2)家畜共済関係  
(引受)

区分	項目	有資格 頭数	事業計 画頭数	引受 頭数	引受 頭数 事業 計画 頭数 %	共済金額 千円	徴 収 共済掛金 円	交付金又は 納入保険料(-) 円	手持共済掛金	
									共済掛金 (甲) 円	共済掛金 (乙) 円
乳用牛等 (内胎児)	頭 6,239 (2,970)	頭 3,718 (682)	頭 3,833 (779)	103.1	421,154	41,996,612	12,198,581	23,045,439	31,149,754	
肉用牛等 (内胎児)	21,190 (4,986)	19,573 (4,914)	20,079 (5,150)	102.6	3,093,017	83,283,794	18,877,044	47,722,465	54,438,373	
馬	7	4	4	100.0	940	45,463	1,895	43,559	3,799	
種豚	1,783	1,267	1,327	104.7	76,305	37,542	-6,639	30,903	0	
肉豚	18,767	8,670	9,070	104.6	65,304	14,655	-2,633	12,022	-	
肉用種 種雄牛	4	1	1	100.0	394	15,378	-2	15,376	0	
計 (内胎児)	47,990 (7,956)	33,233 (5,596)	34,314 (5,929)	103.3	3,657,114	125,393,444	31,068,246	70,869,764	85,591,926	

- 家畜 ○ 前年対比:引受頭数 乳用牛等97.7%、肉用牛等99.2%、馬100%、種豚102.9%、肉豚95.4%  
○ 引受概況:畜産農家は減少傾向にあるが、全体の飼養頭数に大きな変化はなく、共済金額の増額に努め、前年度と比較して共済金額比115.5%となりました。

(内訳)

管内	項目	乳牛用等 (内胎児) 頭	肉用牛等 (内胎児) 頭	馬 頭	種豚 頭	肉豚 頭	肉用種 種雄牛 頭	計 頭
中部		2,015 (657)	8,553 (1,630)	4	0	0	1	10,573 (2,287)
東部		269 (122)	4,414 (877)	0	1,327	9,070	0	15,080 (999)
西部		1,549 (0)	7,112 (2,643)	0	0	0	0	8,661 (2,643)
計		3,833 (779)	20,079 (5,150)	4	1,327	9,070	1	34,314 (5,929)

(事故)

区分	項目	死産事故			病傷事故		
		頭 数			支払共済金 円	件 数	支払共済金 円
		死 亡	廃 用	計			
乳用牛 (内胎児)	頭 159 (33)	頭 82 (1)	頭 241	24,346,485	2,193	32,488,970	
肉用牛等 (内胎児)	461 (224)	48 (0)	509	55,328,393	7,976	72,253,910	
馬							
種豚							
肉用種 種雄牛							
計	620	130	750	79,674,878	10,169	104,742,880	

## (死廃内訳)

管内	項目	乳用牛等 (内胎児)	肉用牛等 (内胎児)	馬	種豚	肉豚	肉用種 種雄牛	計
		頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
中部		116 (30)	211 (77)					327 (107)
東部		11 (4)	117 (47)					128 (51)
西部		114 (0)	181 (100)					295 (100)
計		241 (34)	509 (224)	0	0	0	0	750 (258)

## (病傷内訳)

管内	項目	乳牛用等	肉用牛等	馬		肉用種 種雄牛	計
		件	件	件		件	件
中部		1,113	4,056				5,169
東部		80	1,491				1,571
西部		1,000	2,429				3,429
計		2,193	7,976	0		0	10,169

- 事故概況: 支払共済金は、前年度と比較して死廃事故(対前年度支払比99.3%)、病傷事故(同比106.7%)となりました。

## (損害防止)

実施種目	対象頭数	経費	摘要
	頭	円	
特定損害防止	815	3,233,300	実施時期 平成26年6月2日～平成27年2月17日 重点事項 繁殖障害、寄生虫疾患、周産期疾患
一般損害防止	27,689	2,769,552	実施期間 平成26年7月中旬～平成26年9月中旬 重点事項 畜舎消毒等

- 概況: 特定損害防止は、家畜共済事業の収支安定および加入者の診療費負担軽減を図り、繁殖障害や周産期疾患、寄生虫性腸炎など特定の疾病について農林水産大臣の承認を受け実施する事業で、国が費用の約6割を負担し残りは当組合が負担しています。  
一般損害防止は、希望する加入者に対し、削蹄、畜舎消毒、予防接種および講習会等を実施し、護蹄管理や飼養衛生管理に寄与し、ひいては畜産経営および家畜共済事業の安定運営を目的としています。

## (診療所)

管内	項目 職員数	管内		診療件数		損害防止		
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算
	人	頭	頭	件	件	頭	頭	千円
中部	9	12,327	10,573	3,202	5,141	10,652	242	954
東部	3	19,159	15,080	727	1,034	5,044	120	265
西部	9	16,504	8,661	3,239	2,788	11,993	453	2,014
計	21	47,990	34,314	7,168	8,963	27,689	815	3,233

(3) 果樹共済関係  
(引受)

果樹区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
うんしゅうみかん	半相殺	27年産	① 減収総合一般	人	a	kg	円	円	円	円
		26年産	減収総合一般	94	2,360	222,873	12,504,000	342,501	-104,970	237,531
			② 特定危険減収暴風雨	100	2,572	274,842	13,949,000	381,072	-115,748	265,324
			①+② H26年度計	39	1,683	280,329	14,876,000	133,884	0	133,884
なつみかん	半相殺減収総合一般	28年産		0						
		26年産		0						
なし	災害収入	27年産		22	1,453	-	94,182,000	2,590,010	131,850	2,721,860
		26年産		23	1,581	-	97,444,000	2,679,714	136,418	2,816,132

(内訳)	うんしゅうみかん				なつみかん		なし	
	減収総合一般		特定危険減収暴風雨		減収総合一般		災害収入	
	組合員数	引受面積	組合員数	組合員数	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積
	人	a	人	a	人	a	人	a
中部	16	609						
東部	68	1,351	39	1,683				
西部	10	400					22	1,453
計	94	2,360	39	1,683	0	0	22	1,453

うんしゅう ○ 前年対比:引受面積 87.9%、共済金額 90.7%

みかん ○ 引受概況:

・減収総合一般方式

生産者の高齢化等により7戸減少しました。また規模縮小、廃園等で22園地が減少しましたが1戸、4園地の新規加入があり、6戸の減、2.1haの減となりました。

・特定危険減収暴風雨方式

生産者の高齢化により10戸の廃業がありました。また規模縮小、廃園等で43園地が減少し、10戸、3.5haの減となりました。

なし ○ 前年対比:引受面積 91.9%、共済金額 96.7%

○ 引受概況:廃業により2戸、1.8haの減少となりましたが、新規引受が1戸0.5haあり1戸、1.3haの減少となりました。

(注) 26年産うんしゅうみかんの減収総合一般方式及び26年産なしは年度を越すため組合部分に旧連合会部分の交付金等を加算したため、手持共済掛金も変更しました。

(変更前)

果樹区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般	26年産		100	2,572	274,842	13,949,000	381,072	-321,140	59,932
		なし	26年産	23	1,581	-	97,444,000	2,679,714	-2,116,487	563,227

## (被害)

果樹区分		項目	被害組員数	認定減収量	共済金	共済金 共済金額
			人	kg	円	%
うんしゅう みかん		減収総合(一般)	4	4,507	147,920	1.1
		特定危険(減収暴風雨)	0			0.0
		計	4	4,507	147,920	0.5
なつみかん			-			
なし			0			0.0

うんしゅう ○ 被害状況:

みかん

・減収総合一般方式

今年産は裏年にあたり、全体的に着果量が少なく8月の長雨、低温及び記録的な日照不足により黒点病が発生しました。また低糖低酸、着色の遅延等が心配されましたが9月の天候回復により平年並みになりました。しかし多雨から日照への極端な異常気象により果皮の体質が弱くなり日焼け果が発生しました。また一部園地で猪、猿による食害が発生しました。

・特定危険減収暴風雨方式

最大瞬間風速が20m/sを超えた日が10月13日、12月1日と2日間ありましたが落果もなく被害はありませんでした。

なし

○ 被害状況:年明け以降低温傾向で開花は少し遅れました。4月上旬の降雹や6月にはカメムシの注意報が発令されたことにより、果実への影響が懸念されましたが徹底した摘果及び防除により被害は最小限に抑えられました。また5月上旬の遅霜及び8月の多雨に伴う落果で収量減と品質低下が見られましたが大きな被害には至りませんでした。収穫量は前年に比較し79トンの増、生産金額も250万円の増となりました。

(内訳)	うんしゅうみかん				なつみかん		なし	
	減収総合一般		特定危険減収暴風雨		減収総合一般		災害収入	
	被害組員数	共済金	被害組員数	共済金	被害組員数	共済金	被害組員数	共済金
	人	円	人	円	人	円	人	円
中部	0		-		-		-	
東部	4	147,920	0		-		-	
西部	0		-		-		0	
計	4	147,920	0	0	-		0	0

## (支払)

果樹区分	項目	支払年月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
うんしゅう みかん		H27.2.16	147,920		147,920				100.0
なつみかん		-							
なし		-							

## (4) 畑作物共済関係

(引受)

項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	引受収量 基準生産金額	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料(-) (B)	手持 共済掛金 (A)+(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
大豆		197	65,438	679,837	179,614,375	16,969,060	2,925,591	19,894,651
茶	27年産	9	1,260	8,190,097	5,209,000	161,742	-20,552	141,190
	26年産	8	1,325	8,564,032	4,569,000	141,871	-18,028	123,843

(内訳)	大 豆						茶	
	半相殺		全相殺		一筆		災害収入	
	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積
	人	a	人	a	人	a	人	a
中部	5	330	76	29,195	0		9	1,260
東部	14	361	17	9,767	9	2,105.0	-	
西部	0		35	14,505	44	9,175.0	-	
計	19	691	128	53,467	53	11,280.0	9	1,260

大豆 ○ 前年対比:引受面積 107.5%、共済金額 94.9%

○ 引受概況:9戸の農家が栽培中止、新規に31戸の増加に伴い引受面積は増加しました。既存の農家も72戸が面積を増加し、前年と比較し46ha増加しました。

引受方式は全相殺方式が65.0%(組合員数)を占めています。

茶 ○ 前年対比:引受面積 95.1%

○ 引受概況:2農家の新規引受がありましたが、1農家の廃業があり前年に比べ面積が減少しました。

(注)26年産茶は年度を越すため組合部分に旧連合会部分の交付金等を加算したため、手持共済掛金も変更しました。

(変更前)

項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料(-) (B)	手持 共済掛金 (A)+(B)
		人	a	円	円	円	円	円
茶	26年産	8	1,325	8,564,032	4,569,000	141,871	-110,344	31,527



## (被害)

項目 畑作物区分	被害組合員数	共済減収量	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$
大豆	人	kg	円	%
	48	33,935	8,386,721	4.7
茶	人	生産金額の減少額 円	円	%
	2	222,920	111,146	2.4

(内訳)	大豆						茶	
	半相殺		全相殺		一筆		災害収入	
	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金
	人	円	人	円	人	円	人	円
中部	0		21	4,370,032	-		2	111,146
東部	1	9,476	5	1,027,824	2	96,404	-	
西部	-		10	2,757,050	9	125,935	-	
計	1	9,476	36	8,154,906	11	222,339	2	111,146

大豆 ○ 被害状況:6月下旬までは降雨が少なかったため播種作業は順調に進みましたが、7月に入り降雨が続き一部圃場で発芽不良及び生育不良が発生しました。8月に入り低温、日照不足、多湿の影響を受け着花数・着莢数が少なく青立が発生しました。9月に入り天候が回復し子実の肥大遅れは回復しましたが全体的には中粒傾向となりました。

11月下旬より雨が多く刈取が遅れ品質低下、減収となりました。また鹿・猪・兔による食害が発生しました。

茶 ○ 被害状況:4月上旬から中旬にかけて全体的に気温が低く、萌芽が遅くなりました。5月上旬の遅霜により収穫直前の若葉が広範囲で枯死しましたが、被害園地の初摘みを遅らせるなど生産金額の確保に努めた結果、総生産量は平年に比べ減少しましたが被害は最小限に抑えられました。

## (支払)

項目 畑作物区分	支払 年月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
大豆	H27.3.25	円 8,386,721	円	円 8,386,721	円	円	円	% 100.0
茶	H26.9.12	円 111,146		円 111,146				100.0

(5)園芸施設共済関係  
(引受)

項目		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
施設区分									
ガラス室	I類	人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
	II類	7	15	6,049	30,869,000	24,690,000	36,913	24,861	61,774
プラスチックハウス	I類	1	1	216	226,000	180,000	1,938	1,147	3,085
	II類	814	3,234	623,868	629,996,000	502,705,000	12,177,473	5,655,948	17,833,421
	III類	95	176	115,983	204,793,000	163,745,000	1,921,212	1,267,205	3,188,417
	IV類甲	58	99	47,611	89,088,000	71,229,000	1,019,344	727,152	1,746,496
	IV類乙	29	48	30,469	102,423,000	81,911,000	293,331	207,720	501,051
	V類	2	2	610	2,641,000	2,112,000	7,022	5,741	12,763
	VI類	59	248	47,173	36,491,000	29,084,000	429,860	261,137	690,997
計		1,065 (実)928	3,823	871,979	1,096,527,000	875,656,000	15,887,093	8,150,911	24,038,004

(内訳)	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	共済金額の内	
					撤去費用	復旧費用
	棟	m <sup>2</sup>	千円	千円	千円	千円
中部	1,507	323,275	369,803	295,207	0	0
東部	1,010	228,546	310,712	248,174	404	0
西部	1,306	320,158	416,012	332,275	1793	704
計	3,823	871,979	1,096,527	875,656	2197	704

○ 前年対比:引受棟数 90.0%、共済金額 102.4%

○ 引受概況:高齢化及び施設の老朽化による廃業等により引受棟数が減少したものの、制度改正に伴い補償が拡充されたことにより共済金額は2千万円の増加となりました。

(被害)

項目		被害			損害の額	共済金				共済金 共済金額
施設区分		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	合計	
ガラス室	I類	人	棟	基	円	円	円	円	円	%
	II類									0.0
プラスチックハウス	I類									0.0
	II類	102	169		5,682,521	3,885,946	646,685	4,532,631		0.9
	III類	9	12		1,273,984	361,912	657,039	1,018,951		0.6
	IV類甲	4	4		258,367	206,692		206,692		0.3
	IV類乙	1	1		49,347	39,477		39,477		0.0
	V類									
	VI類	2	2		52,970	41,885		41,885		0.1
計		118 (実)115	188	0	7,317,189	4,535,912	0	1,303,724	5,839,636	0.7

(内訳)	被害組合員数	被害棟数	損害の額	共済金	共済金額の内	
					撤去費用	復旧費用
	人	棟	円	円	円	円
中部	20	39	1,672,365	1,333,785	0	0
東部	36	64	2,815,460	2,248,051	0	0
西部	59	85	2,829,364	2,257,800	0	0
計	115	188	7,317,189	5,839,636	0	0

○ 被害概況:山口県に接近した台風が5個あったものの直撃がなかったため、共済金は昨年より約200万円の減少となりました。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
5,839,636	163,007	5,676,629				100.0

(6)任意共済関係

1 建物共済

(引受)

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済金額	再共済掛金	再共済手数料
		純共済掛金	賦課金			
棟 51,189	円 527,598,180,000	円 292,675,633	円 214,840,306	千円 10,307	円 152,255,917	円 65,068,460

(注)総共済掛金額 507,515,939円、再共済割合30%、再共済手数料割合42.75%

(内訳)	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済金額	備考
			純共済掛金	賦課金		
	棟	円	円	円	千円	
中部	22,421	224,986,540,000	129,514,705	93,348,024	10,035	
東部	13,006	120,012,510,000	73,692,045	52,498,231	9,227	
西部	15,762	182,599,130,000	89,468,883	68,994,051	11,585	
計	51,189	527,598,180,000	292,675,633	214,840,306	10,307	

○ 前年対比:引受棟数 94.6%、共済金額 94.5%

○ 引受概況:離農・高齢化による農業者の減少等により、前年度実績を下回りました。

(事故)

事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金(ロ)		再共済金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
		火災	風水害等			
棟 176	円 2,367,270,000	円 140,562,649	円 16,832,028	円 47,218,322	% 6.6	

(内訳)	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金(ロ)			被害率 (ロ)/(イ)	備考
			火災	風水害等	計		
	棟	円	円	円	円	%	
中部	73	887,900,000	69,989,535	6,043,691	76,033,226	0.0	
東部	30	393,870,000	58,299,551	9,916,473	68,216,024	0.0	
西部	73	1,085,500,000	12,273,563	871,864	13,145,427	0.0	
計	176	2,367,270,000	140,562,649	16,832,028	157,394,677	0.0	

○ 建物共済原因別事

事故の原因別		事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
火災	落雷	棟 94	円 1,488,060,000	円 5,755,322	円 1,726,551	% 0.0	
	類焼	8	64,900,000	13,112,062	3,933,617	0.0	
	ストーブ	8	106,200,000	91,195,674	27,358,694	0.1	
	車両飛び込み	3	35,000,000	378,724	113,616	0.0	
	タバコ	1	29,000,000	3,424,943	1,027,482	0.0	
	その他	9	155,500,000	26,695,924	8,008,774	0.0	
	火災 計	123	1,878,660,000	140,562,649	42,168,734	0.0	
総合	台風等	33	326,000,000	8,336,904	2,501,059	0.0	
	落雷	8	61,110,000	546,633	163,986	0.0	
	地震	5	34,000,000	1,733,767	520,128	0.0	
	その他	7	67,500,000	6,214,724	1,864,415	0.0	
総合 計	53	488,610,000	16,832,028	5,049,588	0.0		
合計	176	2,367,270,000	157,394,677	47,218,322	0.0		

## 2 農機具共済

(引受)

加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額	備 考
		純共済掛金	賦課金		
台	円	円	円	千円	
8,462	13,479,240,000	48,733,309	20,451,483	1,593	

(内訳)	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
			純共済掛金	賦課金	
	台	円	円	円	千円
中部	3,607	6,119,790,000	22,010,485	9,311,529	1,697
東部	2,364	3,120,940,000	11,303,922	4,638,077	1,320
西部	2,491	4,238,510,000	15,418,902	6,501,877	1,702
計	8,462	13,479,240,000	48,733,309	20,451,483	1,593

○ 前年対比:引受台数 100.1%、共済金額 107.0%

○ 引受概況:農業生産法人それぞれの加入台数は増加しましたが、高齢化等により離農し農機具の手放し等により減少したため、引受台数は昨年並みになりました。共済金額は、加入限度額の引き上げにより前年対比 8億円の増加となりました。

(事故)

事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
台	円	円	%	
296	880,740,000	27,357,103	3.1	

(内訳)	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
	台	円	円	%	
中部	147	447,890,000	11,825,970	2.6	
東部	74	197,620,000	5,909,214	3.0	
西部	75	235,230,000	9,621,919	4.1	
計	296	880,740,000	27,357,103	3.1	

○ 農機具共済原因別事故発生状況

事故原因別		事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)
損害	接触	137	412,010	8,568,340	2.1
	その他稼働中	77	216,190	6,785,199	3.1
	異物の巻き込み	45	150,810	4,090,824	2.7
	衝突	13	47,080	1,872,855	4.0
	転覆・墜落	11	21,760	5,308,813	24.4
	その他	13	32,890	731,072	2.2
	農機具損害 計	296	880,740	27,357,103	3.1

## (7) 農機具更新共済事業

## 農機具更新共済

(引受)

加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
			純共済掛金		賦課金
			損害部分	減価部分	
台	円	円	円	円	円
58	127,610,000	117,320,000	451,915	17,450,483	382,819

(内訳)	加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
				純共済掛金		賦課金
				損害部分	減価部分	
	台	円	円	円	円	円
中部	44	90,510,000	80,220,000	322,065	11,312,218	271,519
東部	1	230,000	230,000	805	44,229	690
西部	13	36,870,000	36,870,000	129,045	6,094,036	110,610
計	58	127,610,000	117,320,000	451,915	17,450,483	382,819

○ 前年対比:引受台数 103.6%、共済金額 104.7%

○ 引受概況:期間満了が9台ありましたが、新規に11台加入があり2台の増加となりました。共済金額も前年対比500万円の増加となりました。

(事故・期間満了)

事故台数	期間満了台数	事故に係る加入 総共済金額 (イ)	支払共済金		被害率 (ロ)/(イ)	備考
			共済事故 によるもの (ロ)	期間満了 によるもの		
台	台	円	円	円	%	
8	9	27,800,000	824,568	13,780,000	3.0	

(内訳)	事 故				期間満了		備考
	台数	加入 総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	台数	支払共済金	
	台	千円	円	%	台	円	
中部	8	27,800	824,568	3.0	9	13,780,000	
東部	0				0		
西部	0				0		
計	8	27,800	824,568	3.0	9	13,780,000	

○ 事故概況(共済事故によるもの)

事故原因別		事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
		台	千円	円	%	
更新	接触	4	13,560	483,630	3.6	
	衝突	2	6,160	68,225	1.1	
	その他稼働中	1	5,000	71,878	1.4	
	転覆	1	3,080	200,835	6.5	
	農機具更新 計	8	27,800	824,568	3.0	

(8)業務関係

ア 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項
平成26年4月1日	開所式
4月1日	理事会(第1回)
4月1日	監事会(第1回)
4月17日	監事会(第2回)
4月25日・28日・5月2日	決算監査
4月30日	理事会(第2回)
5月1日	特定組合発足
5月7日・8日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
5月7日・8日	中国地区農業共済組合連合会長・特定組合長会議
5月26日	理事会(第3回)
5月26日	余裕金運用管理委員会(第1回)
6月13日	第1回通常総代会
6月13日	理事会(第4回)
6月13日	監事会(第3回)
6月26日	第1回全国会長会議
6月27日	損害評価会(全会)
7月16日	第1回全国参事会議
7月25日	県常例検査(現物検査)
7月31日	理事会(第5回)
7月31日	コンプライアンス改善委員会(第1回)
8月29日	損害評価会(農作物 麦 畑作物 茶 共済部会)
9月2日	監事研修会
9月3日	第2回全国会長会議
10月8日	第2回全国参事会議
10月10日	損害評価会(常緑果樹 共済部会)
10月15日・16日・20日・23日	県常例検査
24日・28日・29日・30日	
11月5日・6日・10日・11日	
13日・14日	
10月16日	損害評価会(家畜 共済部会)
10月17日	監事会(第4回)
10月17日・21日・22日・23日	中間監査
10月22日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
10月27日	理事会(第6回)
10月27日	余裕金運用管理委員会(第2回)
11月6日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
11月11日	NOSAI事業推進大会
11月20日	損害評価会(農作物 麦 共済部会)
11月28日・29日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
12月16日・17日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
12月18日	損害評価会(農作物 水稻 落葉果樹 共済部会)
平成27年1月7日	理事会(第7回)
1月7日	余裕金運用管理委員会(第3回)
1月7日	役員講習会
1月16日・17日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
1月23日	臨時総代会
2月5日・6日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
2月6日	損害評価会(常緑果樹 共済部会)
2月13日	損害評価会(家畜 共済部会)
2月16日	損害評価会(農作物 水稻 園芸施設 共済部会)
2月17日・18日	コンプライアンス研修(第1回)
2月18日	第3回全国参事会議
2月20日・21日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
3月2日	理事会(第8回)
3月2日	監事会(第5回)
3月2日	余裕金運用管理委員会(第4回)
3月6日	コンプライアンス研修(第2回)
3月20日	臨時総代会
3月24日	第3回全国会長会議
3月27日	理事会(第9回)
3月27日	監事会(第6回)
3月27日	コンプライアンス改善委員会(第2回)

## イ 総代会

(ア) 通常総代会(平成26年6月13日)

総代会日現在総代数(A)	200 人	出席率
本人出席(B)	107 人	(B) / (A) 53.5%
代理出席	0 人	
書面出席	91 人	
出席者計(C)	198 人	(C) / (A) 99.0%

### 重要な議事及び議決事項

- 1 合併引継財務並びに剰余金処分案(不足金処理案)及び山口県農業共済組合連合会の編入継承財務並びに剰余金処分案(不足金処理案)の承認の件
- 2 平成26年度事業計画(案)の設定並びに事務費賦課額、賦課方法の承認の件
- 3 役員選任承認の件
- 4 損害評価会委員選任承認の件  
付帯決議
- 5 山口県農業共済組合家畜診療所運営委員選任承認の件  
付帯決議
- 6 平成26年度損害評価会委員手当、調整評価員手当、損害評価員手当、共済部長手当、女性部会委員手当の支給額並びに支給方法の承認の件
- 7 平成26年度役員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
- 8 平成26年度家畜診療所運営委員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
- 9 無事戻金支払額の承認の件
- 10 農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件  
(集落営農等推進費に係る取り崩し)
- 11 農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件  
(損害防止委託費に係る取り崩し)
- 12 余裕金の預け入れ先の承認の件
- 13 役員選任に関する内規承認の件
- 14 付帯決議

以上、各議案原案通り承認可決

(イ)臨時総代会(平成27年1月23日)

総代会日現在総代数(A)	200人	出席率
本人出席(B)	25人	(B) / (A) 12.5%
代理出席	0人	
書面出席	174人	
出席者計(C)	199人	(C) / (A) 99.5%

**重要な議事及び議決事項**

- 1 共済規程の一部改正について
- 2 付帯決議

以上、各議案原案通り承認可決

(ウ)臨時総代会(平成27年3月20日)

総代会日現在総代数(A)	200人	出席率
本人出席(B)	71人	(B) / (A) 35.5%
代理出席	0人	
書面出席	128人	
出席者計(C)	199人	(C) / (A) 99.5%

**重要な議事及び議決事項**

- 1 共済規程の一部改正について
- 2 諸規則の一部改正について
- 3 農作物(水稻)共済危険段階別共済掛金率の算定式等危険段階別共済掛金率の設定に必要な事項及び農作物共済危険段階基準共済掛金率等の承認の件
- 4 農作物(麦)共済危険段階別共済掛金率の算定式等危険段階別共済掛金率の設定に必要な事項及び農作物共済危険段階基準共済掛金率等の承認の件
- 5 園芸施設共済危険段階別共済掛金率の算定式等危険段階別共済掛金率の設定に必要な事項及び園芸施設共済危険段階基準共済掛金率等の承認の件
- 6 付帯決議

以上、各議案原案通り承認可決



ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘 要
47,834 人	46,611 人	△ 1,223 人	

エ 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事						監 事	合 計	
	常勤	0人	非常勤	23人	計	23人	3人	26人	
職員数	事項 性別	参 事	総 務	事業	家畜	総合 支所	支所及び 出張所	家畜診療所	計
	男	人 1	人 10	人 12	人 5	人 20	人 39	人 12	人 99
	女		3	1	1	3	3	5	16
	男(囑託)					1	1	2	4
	合計	1	13	13	6	24	43	19	119

※臨時職員は除いた数

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、調整評価員、損害評価員

総 代	共 済 部 長	損害評価会委員	調整評価員	損害評価員
200 人	3,880 人	40 人	218 人	2,449 人

(ウ) 女性部会委員

女性部会委員
38 人

(エ) 家畜診療所運営委員

家畜診療所運営委員
10 人